

表 題 今後のMELSECの周辺機器の考え方と
MELSEC-QnA用推奨周辺機器について

適用機種 MELSEC-A/QnAシリーズ周辺機器

1. MELSEC-A/QnAの今後の周辺機器について

三菱電機はシーケンサをご使用のユーザの皆様に対し、常により良いプログラミング環境を提供することを基本思想に、これまで製品開発を進めて参りました。

MELSEC-Aシリーズにおいては、1985年の発売以来、プログラミング・デバッグ・メンテナンス等を効率的に行うことのできる専用の周辺装置として、A6GPP、A6PHP、A7PHP、A7HGPを発売して参りました。

また、パソコンの高機能化・高性能化・低価格化に伴う急速な普及に対応し、1990年にPC9800シリーズ対応、1994年にDOS/V機対応のプログラミングソフトウェアを順次発売し、シーケンサの周辺機器としてパソコンも活用しています。

しかしながらユーザの皆様へのニーズは、「更なるパソコンの活用」の方向へと急激に移行しておりパソコンをシーケンサのプログラミングツールとして、活用いただく環境は充分整ったと判断し、今後当社はパソコン上で動作するシーケンサのプログラミングソフトウェアの開発を進めて参ります。

また、現行のMELSEC-Aシリーズにつきましても、今後新たにご購入される場合の周辺機器としてはパソコンを推奨いたしますが、お手持ちの従来の専用周辺機器については今後ともソフトウェアパッケージの充実を図り、使い勝手の向上を図って参りますので、引き続きご愛用のほどお願い致します。

2. MELSEC-QnAの周辺機器について

「シーケンスプログラムの開発環境の革新」をコンセプトにプログラム開発工数の削減を提案するMELSEC-QnAシリーズでは、このコンセプトの実現のため周辺機器としてパソコンを積極的に活用して参ります。

尚、従来よりご愛用いただいております当社周辺機器A7PHP、A7HGPは、現場保守用として現場保守に必要な機能に限定した形でのMELSEC-QnAシリーズをサポートするソフトウェアの開発を計画しています。(平成7年11月中旬予定)

周辺機器としてのパソコンの推奨仕様は次項の通りです。
パソコン対応のプログラミングソフトウェアは、PC98版(平成7年8月10日)、DOS/V版(和文)(平成7年11月末予定)、DOS/V版(和英共用)(平成8年2月末予定)の順序で発売します。

3. PC9800シリーズ・DOS/V機推奨仕様

(1) PC9800シリーズの推奨機器仕様

	最低	推奨
CPU	486SX(20M)	486DX2(66M)
EMS	3.6MB	5.6MB
HD	20MB	
DOS	MS-DOS 5.0以上	
他	HIMEM, SMARTDRIVEを組み込みのこと	

上記の仕様を満足する機種(95年7月時点)

①ノートパソコン

品名	スペック
PC-9821Lt/350A	[TFTカラー液晶/486DX2-50/7.6MB/HDD350MB]
PC-9821Lt/540A	[TFTカラー液晶/486DX2-50/7.6MB/HDD540MB]
PC-9821Ne2/340W	[TFTカラー液晶/486SX-33/5.6MB/HDD340MB]
PC-9821Ne3/3	[TFTカラー液晶/486DX2-50/8MB/HDD350MB]
PC-9821Nd2/3	[DSTNカラー液晶/486DX2-50/8MB/HDD350MB]
PC-9821Ns/340W	[TFTカラー液晶/486DX2-50/7.6MB/HDD350MB]
PC-9821Ns/540W	[TFTカラー液晶/486DX2-50/7.6MB/HDD540MB]
PC-9821Ns/810W	[TFTカラー液晶/486DX2-50/7.6MB/HDD810MB]
PC-9821Np/340W	[TFTフルカラー液晶/DX4-75/7.6MB/HDD350MB]
PC-9821Np/540W	[TFTフルカラー液晶/DX4-75/7.6MB/HDD540MB]
PC-9821Np/810W	[TFTフルカラー液晶/DX4-75/7.6MB/HDD810MB]
PC-9821Nf/340W	[TFTフルカラー液晶/Pentium-75/7.6MB/HDD340MB]
PC-9821Nf/810W	[TFTフルカラー液晶/Pentium-75/7.6MB/HDD810MB]

②デスクトップパソコン

品名	スペック
PC-9801BA3/U2/W	[486DX2-66/7.6MB/HDD210MB/3.5FDD*2]
PC-9821Xs/U7W	[486DX2-66/5.6MB/HDD210MB/3.5FDD*1]
PC-9821Xs/C8W	[486DX2-66/5.6MB/HDD340MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xp/U8W	[DX4-100/5.6MB/HDD270MB/3.5FDD*1]
PC-9821Xp/C8W	[DX4-100/5.6MB/HDD340MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa7/C4	[Pentium-75/8MB/HDD420MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa7/C8	[Pentium-75/8MB/HDD850MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa9/C4	[Pentium-90/8MB/HDD420MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa9/C8	[Pentium-90/8MB/HDD850MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa10/C4	[Pentium-100/16MB/HDD420MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xa10/C12	[Pentium-100/16MB/HDD1.2GB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Xt/C10W	[Pentium-90/15.6MB/HDD1.2GB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821As3/C8W	[486DX2-66/7.6MB/HDD340MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Ap3/C8W	[DX4-100/7.6MB/HDD340MB/3.5FDD*1/CDROM]
PC-9821Ap3/C9W	[DX4-100/7.6MB/HDD540MB/3.5FDD*1/CDROM]

(2) DOS/V機の推奨機器仕様

	最低	推奨
CPU	486SX(33M)	486DX2(66M)
EMS	4MB	4MB
HD	20MB	
DOS	MS-DOS 5.0以上	
他	HIMEM, SMARTDRIVEを組み込みのこと	

* 具体的な推奨機種は、別途ご連絡させていただきます。

4. 環境設定

- (1) 主メモリ空き容量は、520KB以上空けてください。
メモリ空き容量の増加により実行速度は向上します。従って、GPPQ実行時は、不要なデバイスドライバ等を組み込まないように設定してください。
- (2) GPPQS/Wパッケージは、実行時のファイルアクセスが多いため、SMARTDRVのディスクキャッシュを必ず利用してください。
ただし、書込キャッシュは使用しないでください。

5. Config.sys/Autoexec.batの設定例 (PC98版のみ)

下記に例はあくまでも設定例です。使用するマシンや、MS-DOSのバージョンによって異なります。使用するマシン/MS-DOSのマニュアルを参照下さい。

- (1) MS-DOS Ver 5.0Aの場合

[config.sys]

```
FILES=30
BUFFERS=20
SHELL = A:%COMMAND.COM /E:512 /P
DEVICE = A:%DOS%HIMEM.SYS
DEVICE = A:%DOS%EMM386.EXE /P=256 /UMB /F=C000 ←XMSマネージャ(EMM386/SMARTDRV等で必
←EMS 4 MB確保
DEVICEHIGH=A:%DOS%SMARTDRV.SYS 2048 128 ←ディスクキャッシュを有効にする )
DEVICEHIGH=A:%DOS%KKCFUNC.SYS
DEVICE = A:%DOS%NECAIK1.DRV
DEVICE = A:%DOS%NECAIK2.DRV A:NECAI.SYS
DOS=HIGH,UMB
```

[Autoexec.bat]

(特にメモリ関連の設定はありません)

- (2) MS-DOS Ver 6.2の場合

[Config.sys]

```
FILES=30
BUFFERS=20
SHELL=%COMMAND.COM /E:512 /P
DEVICE=%DOS%HIMEM.SYS ←XMSマネージャ(EMM386/SMARTDRV等で必要)
DEVICE=%DOS%EMM386.EXE /UMB /P=256 /PM=256 /P=512 /HIGHSCAN /F=C000 ←EMS 4 MB確保
DEVICE=%DOS%SETVER.EXE
DOS=HIGH,UMB
DEVICEHIGH=%DOS%KKCFUNC.SYS
DEVICE=%DOS%NECAIK1.DRV
DEVICE=%DOS%NECAIK2.DRV
LASTDRIVE=Z
```

[Autoexec.bat]

```
@ECHO OFF
A:%DOS%SMARTDRV.EXE /X ←ディスクキャッシュを有効にする
PATH A:%WINDOWS;A:%DOS;A:%
SET TEMP=A:%tmp
SET DOSDIR=A:%DOS
```

6. A7PHP/A7HGP対応の現場保守用ソフトウェアの機能

下記の機能を予定しています。

- 回路モード (作成、修正、モニタ、テストなど)
- リストモード (作成、修正など)
- パラメータモード
- オンラインモード
- PC診断モード (自己診断機能、ネットワーク診断)
- イニシャル設定